

# 第18回高知県木の文化賞

木造建築物及び木造建造物の部

## 三原村中央公民館

所在地:三原村

- 発注者:三原村
- 設計者:株式会社ライト岡田設計
- 施工者:協業組合テスク



高知県

## 施設の概要



■完成時期: 令和2年2月

本施設は高知県三原村に整備された、三原桧をふんだんに使用した公民館です。館内は大小会議室をはじめ、図書室、調理実習室、民具展示室、また、三原村出身の写真家、野町和嘉氏写真保管室等を備えており、文化教室やイベント等を開催することで、生涯学習の場として、子どもから高齢者まで、村民の集いや憩いの拠点となることを目的として建てられました。

外観の意匠計画は、切妻屋根の安定感のある形状で構成し、軒裏の垂木や野路板の木材を見出して意匠的に表現することで、木造建築特有の親しみやすさが感じられるよう意図して計画しました。

内観の意匠計画は、エントランスホールの壁面に羽目板を施して、天井を木ルーバーで包んだ、温かみのある空間で構成し、訪れた方々に豊かな森林資源に恵まれた三原村らしい、木の香る木質空間で出迎えるよう意図して計画しました。

## 選 評

- ・心地の良い空間構成等、施設に親しみやすさや落ち着きが感じられる点が評価できる。
- ・地元産木材をふんだんに使いつつ、建設費をローコストで抑えるための工法の工夫が評価できる。

